

# 新庁舎建設だより

平成29年4月

～ 現在、免震工事が進行中です ～

庁舎棟の基礎工事が完了し、3月から免震工事を進めています。

免震工事とは、建物の下部構造と上部構造との間に免震部材を設置し、地面からの揺れを建物にできるだけ伝えないようにする工事です。

免震部材は、以下の4つの機能を備えています。

- ① 絶縁機能（地震の揺れが建物に伝わらないように縁を切る）
- ② 支持機能（地震の揺れを受けても常に安定して建物の重量を支える）
- ③ 減衰機能（地震の揺れ幅を少なくする）
- ④ 復元機能（地震後に建物が元の位置に戻る）

免震工事は5月末まで続き、並行して1階躯体工事も進めていきます。

【積層ゴムアイソレーター】



絶縁機能、支持機能、復元機能を有する。建物の鉛直荷重を支持するとともに、水平方向には柔らかく、大きく変形することで、地盤と建物をアイソレート（絶縁）する。

【鋼製ダンパー、オイルダンパー】



減衰機能を有する。地震時エネルギーを吸収し、上部構造への地震エネルギーの入力を低減し建物の揺れを小さくする。

